

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価総括表  
(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和4年2月25日  
北陸信越運輸局

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

協議 会名	①補助対象 事業者等	②事業 概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果	
			③前回(又は類似事業)の事業 評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の 改善点	評価結果	
五泉市地域 公共交通活 性化協議会	(有)フラワー 観光 泉観光バス 株 みどりハイ ヤー(株)	ごせん乗合 タクシー「さく ら号」 (五泉東エリ ア)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両内にオゾン発生装置を設 置する等感染症予防対策を講じ た。</li> <li>・市の広報や時刻表で感染症予 防を含めた公共交通のPRを行っ た。</li> <li>・高齢者を対象とした利用促進 活動を継続実施した。(免許返納 高齢者への制度説明)</li> <li>・利用者数の少ない朝夕の便を 廃止し、要望の多い11:30～ 12:30便を創設した。</li> <li>・同時運行台数を7台から8台に 増やした。</li> </ul>	A	事業が計画に位置づけら れたとおり、適切に実施さ れた。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報・HP・時刻表を活用した 各種周知活動を継続する。</li> <li>・時刻表の表現を見直し利用促 進を図る。(説明に絵を用いる、 混雑予想を掲載する等)</li> <li>・高齢者向けに地域への出前講 座を実施し、新規利用者獲得に 努める。</li> <li>・利用者増加に繋がる取り組み の検討</li> </ul>	協議会における事業評価結果の③から⑥までにつ いては自己評価のとおりであり、具体的な改善策の 実施について地域一体となって適切に進めていくと ともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通の さらなる持続性向上や利用促進が図られるよう期待 する。
	(有)フラワー 観光 泉観光バス 株 みどりハイ ヤー(株)	ごせん乗合 タクシー「さく ら号」 (五泉西エリ ア)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両内にオゾン発生装置を設 置する等感染症予防対策を講じ た。</li> <li>・市の広報や時刻表で感染症予 防を含めた公共交通のPRを行っ た。</li> <li>・高齢者を対象とした利用促進 活動を継続実施した。(免許返納 高齢者への制度説明)</li> <li>・利用者数の少ない朝夕の便を 廃止し、要望の多い11:30～ 12:30便を創設した。</li> <li>・同時運行台数を7台から8台に 増やした。</li> </ul>	A	事業が計画に位置づけら れたとおり、適切に実施さ れた。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報・HP・時刻表を活用した 各種周知活動を継続する。</li> <li>・時刻表の表現を見直し利用促 進を図る。(説明に絵を用いる、 混雑予想を掲載する等)</li> <li>・高齢者向けに地域への出前講 座を実施し、新規利用者獲得に 努める。</li> <li>・利用者増加に繋がる取り組み の検討</li> </ul>	協議会における事業評価結果の③から⑥までにつ いては自己評価のとおりであり、具体的な改善策の 実施について地域一体となって適切に進めていくと ともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通の さらなる持続性向上や利用促進が図られるよう期待 する。

協議 会名	①補助対象 事業者等	②事業 概要	協議会における事業評価結果				地方運輸局等における二次評価結果
			③前回(又は類似事業)の事業 評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果 達成状況	⑥事業の今後の 改善点	評価結果
五泉市地域 公共交通活 性化協議会	(有)フラワー 観光 泉観光バス (株) みどりハイ ヤー(株)	ごせん乗合 タクシー「さく ら号」 (村松エリ ア)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両内にオゾン発生装置を設置する等感染症予防対策を講じた。</li> <li>・市の広報や時刻表で感染症予防を含めた公共交通のPRを行った。</li> <li>・高齢者を対象とした利用促進活動を継続実施した。(免許返納高齢者への制度説明)</li> <li>・利用者数の少ない朝夕の便を廃止し、要望の多い11:30～12:30便を創設した。</li> <li>・同時運行台数を7台から8台に増やした。</li> </ul>	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	A 輸送人員の目標値である前年比100%以上に対し、103.5%を達成した。(コロナ前のR1対比97.1%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市広報・HP・時刻表を活用した各種周知活動を継続する。</li> <li>・時刻表の表現を見直し利用促進を図る。(説明に絵を用いる、混雑予想を掲載する等)</li> <li>・高齢者向けに地域への出前講座を実施し、新規利用者獲得に努める。</li> <li>・利用者増加に繋がる取り組みの検討</li> </ul>	協議会における事業評価結果の③から⑥までについては自己評価のとおりであり、具体的な改善策の実施について地域一体となって適切に進めていくとともに、今後も適切な検証を行い、地域公共交通のさらなる持続性向上や利用促進が図られるよう期待する。